



「20世紀生まれ最後の新成人と、21世紀生まれ最初の新成人が集う」——。そんな見出しが踊ることを楽しみにしていましたが、新型コロナウイルスの影響により、新富町は令和3年の成人式を中止すると決定しました。

中止が決定される前、「コロナの影響で例年通りの式はできないけど、いつもと違うからこそ、今までより盛り上げて一生に一度の成人式にしたい」と熱く語っていたのは、成人式の実行委員長・川上洋輝（かわかみひろき）さん。自動車の部品作りをしている社会人2年目、21世紀生まれの新成人です。

もともと人前で話すのが好きだという川上さん。さらに、小学校の運動会では副団長、小・中学校で所属していたサッカー部ではキャプテンなどを務めた経験から、リーダーシップを発揮してみたい

いま新富町のこの人が気になる

SHINTOMI-JIN

#010 今月の新富人

インタビュー：二川智南美

と聞いていました。最初で最後の晴れ舞台である成人式は絶対の機会だと、立候補したのです。川上さんを含めた成人式実行委員14名は、9月から準備を始めていました。メンバー全員でなかなか集まらなかったり、仕事に追われ作業を他のメンバーに頼んだり、記念品の予算がオーバーしたりと、運営は一筋縄ではいきません。その中でも工夫を凝らし、コロナ禍でも安心して行えるようにとギリギリまで準備を進めてきました。成人式が中止になり不完全燃焼のメンバーや残念がる同級生のため、そして自分のためにも

「コロナが収まったら集まれる機会を設けたい」と川上さんは考えています。

成人という節目の年を迎えた川上さんに今後の目標を尋ねると「20代のうちに起業したいんです」と目を輝かせながら答えてくれました。

「釣りやファッション、バイクなどお金がかかる趣味が多いから、しっかりと稼ぎ

成人式実行委員長 川上洋輝さん

2001年、新富町生まれ。佐土原で車の部品づくりを担当する仕事している。小学生の頃から釣りにハマっており、休日だけでなく仕事前や仕事帰りに釣りへ繰り出すほど。全長124cm、重さ30kg以上のアカメを釣り上げたことがあるのが自慢。

たい。でも身を粉にしてまで働かずに済む『ストレスがない』と『稼げる』を両立できる会社を作りたいんです」

また、将来は新富町の活性化にも関わりたいという川上さん。「新富は人が優しく住みやすいから、県外に出ようとは思わない」そうです。

「町内に釣具屋がなくて不便だから、釣具屋がオープンしたらもっと人が来ると思っていますよ。新富でしか釣れない魚もいるから、釣り大会をしたらきっと盛り上がるんじゃないかな」
アイデアは次々とあふれます。新富町の未来が今から楽しみです。

●新富町でご活躍されている方を編集部までお寄せください。自薦・他薦は問いません。
図総務課 ☎32・0196

